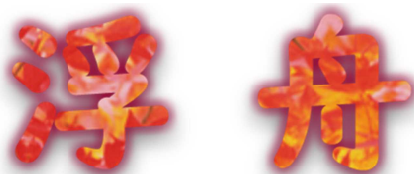




学校だより



u k i f u n e

令和6年11月14日(木)
第28号

〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1

TEL 0244-44-2023

「学ぶ」ということ

先週8日(金)、生徒会が運営する全校集会「浮舟集会」が行われました。集会の中で、6日(水)から始めた学力向上タイム(数学強化キャンペーン)に関連して、こんな話をしました。



参照：<https://www.senju.co.jp/consumer/resteye/damashie/003.html>

←Q この(左)の絵が何に見えますか？(生徒たちは誰も答えることができませんでした)

この絵は(右QR参照)線を引くと何が描かれているのか分かります。そして、一度答えを見た後で、もう一度この絵を見てみるとどうでしょう。もう、その絵にしか見えなくなっていることに気がつく



※答えはここから

でしょうか。(生徒たちのほとんどが大きく頷きました)

このことこそ、見れば(分かれば)気づく=「学ぶ」ということなのです。他にも少し例を出して考えてみましょう。

Q この文字の並びは何を意味するかわかりますか？(答えはお子さんからお聞きください)

『い・い・と・さ・ひ・う・み・た・う・と・う・ね』

Q この県名を見て気づくことはありますか？(答えはお子さんからお聞きください)

『栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、奈良県』

気がつけば何てことはない単純な問題ですが、逆に気がつく視点を持っていないければ大変な難問になってしまいます。「学ぶ」ということは様々な角度から物事を捉えたり、柔軟な方法で解決策を練ることができる力を養うことも言えます。では数学ではどうでしょうか。「1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15...」の並びの意味するものは?、「2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 23, 29, 31, 37, 41, 43, 47...」の意味するものは?、さらに「121, 144, 169, 196, 225...」の意味するものは?(生徒の多くが口々に答えを言うことができていました。学びが定着しているからこそ、数字の並びから見えるものがあるのですね。)

最後にこの問題を解きましょう。あなたの学びは、見える視点を与えてくれますか?

2枚の10円硬貨を同時に投げる時、2枚とも裏が出る確率は?

[R6全国学力調査問題(数学)より抜粋]

相馬地区第3部創作A-2最優秀賞!

11月7日(木)、第78回福島県下小・中学校音楽祭相馬地区第3部創作審査会が行われ、本校3年小林さんが見事最優秀賞を受賞しました。相馬地区からは唯一小林さんの作品が県大会に出品されます。おめでとうございます。先週8日(金)の浮舟集会時に表彰伝達式を行い、全員で祝福しました。また、第2回チャレンジテストの合格者についても表彰しました。頑張る生徒たちの成果が形となって現れることはいつも誇らしい気持ちになります。

